

平成30年度東北ブロック身障協職種別(専門)研修 受講アンケート(集計)

(東北ブロック身体障害者施設協議会・事務局)

2018/11/19

1 受講状況

施設数 39 施設

内訳	青森	秋田	岩手	山形	宮城	福島
	7	5	7	5	7	8

受講人数 112 名

職種別内訳	看護師	サビ管	栄養士	事務	セラピスト	合計
	20	24	20	23	25	112

研修日	2018年10月30日(火)
研修会場	仙台市生涯学習支援センター (サビ管・栄養士) 仙台市中小企業活性化センター (看護師・事務・セラピスト)

2 回答数(回収数)

103	回収率
	92.0

※回答数の右側は各項目の割合

※各項目の下段の数字は職種ごとの割合

3 【アンケート項目】(集計)

(1) 受講された職種

(2) ※栄養士(講師分)

看護師	サビ管	栄養士	事務	セラピスト	合計
17	22	20	22	22	103

85 91.7 100.0 95.7 88.0 92.0 ※回収率

(2) 来年度も本研修を継続した方が良いですか?(理由コメント等は別紙)

※栄養 + (2) 1続けて欲しい

講師からのため集計に含まず

1 続けてほしい					2 必要ない					3 どちらとも言えない					無回答				
86					83.5					0					0				
看護	サビ	栄養	事務	セラ	看護	サビ	栄養	事務	セラ	看護	サビ	栄養	事務	セラ	看護	サビ	栄養	事務	セラ
15	19	17	15	20						2	3	3	7	2					

88.2 86.4 85 68.2 90.9 0 0 0 0 0 11.8 13.6 15.0 31.8 9.1 0 0 0 0 0

(3) 講義は参考になりましたか?(理由コメント等は別紙)

※栄養 + (2) 1大いになった

講師からのため集計に含まず

1 大いになった					2 ある程度なった					3 あまりならなかった					4 全くならなかった					5 その他					無回答														
45					43.69					51					49.51					6					5.83					0					0				
看護	サビ	栄養	事務	セラ	看護	サビ	栄養	事務	セラ	看護	サビ	栄養	事務	セラ	看護	サビ	栄養	事務	セラ	看護	サビ	栄養	事務	セラ	看護	サビ	栄養	事務	セラ	看護	サビ	栄養	事務	セラ					
10	12	9	6	8	7	9	10	14	11		1	1	1	3																									

58.8 54.5 45 27.3 36.4 41.2 40.9 50 63.6 50 0 4.5 5.0 4.5 13.6 0 0 0 0 0 0 0 0 0 4.5 0 0 0 0 0 0

(4) 演習・グループワークは有意義な時間でしたか?(理由コメント等は別紙)

※栄養 + (2) 1大いになった

ある程度なった 講師からのため集計に含まず

1 大いになった					2 ある程度なった					3 あまりならなかった					4 全くならなかった					5 その他					無回答														
60					58.25					37					35.92					5					4.85					0					0				
看護	サビ	栄養	事務	セラ	看護	サビ	栄養	事務	セラ	看護	サビ	栄養	事務	セラ	看護	サビ	栄養	事務	セラ	看護	サビ	栄養	事務	セラ	看護	サビ	栄養	事務	セラ	看護	サビ	栄養	事務	セラ					
11	12	11	10	16	4	10	8	12	3	1		1		3						1																			

64.7 54.5 55 45.5 72.7 23.5 45.5 40 54.5 13.6 5.88 0 5.0 0 13.6 0 0 0 0 0 5.9 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0

(5) 来年度も続ける場合どのようなテーマ・形態・内容が良いですか?(コメント等は別紙)

自由記載

(6) その他感想等あればご自由にご記載ください。(コメント等は別紙)

自由記載

平成30年度東北ブロック身障協職種別(専門)研修 受講アンケート 記載・コメント一覧

看護師

(2) 来年度も本研修を継続した方が良いですか？					
	1 続けてほしい	2 必要ない	3 どちらとも言えない		
1	他施設の看護師さんと話ができてよかった。			研修は充実していたが、話し合いの時間が少なくて感じました。	
2	情報交換ができていいと思います。				
3	各施設とも施設における看護師の役割等が確立されていないと感じたため。				
4	他施設の見聞が聞ける				
5	同職種の方と話す機会がなかったので、悩みの共有や参考になる事が多くありました。自分自身を振り返ることができました。				
6	他施設の方とお話しできるともいい機会だったので。				
7	勉強になったため。他の施設との交流もできたため。				
8	専門にそれぞれ分かれて受けると、お互いに分かり合って話し合えるので。				
9	情報交換場として有効。				
10	他施設、他県との情報交換ができ、業務の見直しと改善ができた。				
11	障害者施設は少ないため情報交換の機会として貴重だと思います。				
12	参加して色々参考になったため。				
13	他施設と意見交換ができるため。				
(3) 講義は参考になりましたか？					
	1 大いになった	2 ある程度なった	3 あまりならなかった	4 全くならなかった	5 その他
1					
(4) 演習・グループワークは有意義な時間でしたか？					
	1 大いになった	2 ある程度なった	3 あまりならなかった	4 全くならなかった	5 その他
1					
(5) 来年度も続ける場合どのようなテーマ・形態・内容が良いですか？					
1	感染の話、対策(ノロウイルス)				
2	障害者さんの支援計画の立て方、介護職の人の支援計画の立て方はどんなふうにするのか。				
3	今年度と同じで良いと思う。内容は見直してみても良いと思う。アンケートなどで意見を求めても良いかも。				

4	多職種との連携について(介護士の意見も聞いてみたいです)
5	ユニットケアについての看護のあり方について。
6	インシデント、アクシデントを減らすために各施設で工夫していること等あれば、伺ってみたいです。
7	身体障害者施設での悩みなどを集約し勉強ができれば良いと思います。
8	感染症対策・グループワークに多くの時間を取るのであれば、時間でテーマやメンバーを変えて行うのも良いと思う。
9	看取り、現在取り組んでいる施設がまだ少ないことと、今後必ず必要となり取り組まなければならない問題であると考えため。
10	STによる嚥下の講義(経口摂取が困難になってきた利用者さんへの対応)
11	感染症について
(6)その他感想等あればご自由にご記載ください。	
1	橋本先生のお話をもっとゆっくりききたかった。橋本先生は介護さんを教えていられるという事だったので、もっとお話ができれば良かった。質問出来て良かった。
2	今回の研修内容が日頃課題としてあがってくることだったので、大変勉強になりました。グループワークでは同じ悩みを持ち、話し合うことで、刺激になり参考となる事もありました。ありがとうございました。
3	橋本美香先生の講義がとても分かりやすかった。
4	大変勉強になりました。ですが、施設における看護師の役割等は個々の施設でもあまりにも違いがあり、看護師の力が発揮できてないと感じた。そのため、看取りや施設内での働きが不十分になっていると感じた。認知度も低い。何のためにいるのか多職種の方々の理解も低いのでは？
6	グループワークが2つのテーマで少し話たりないように感じました。1つのテーマで話し合った方がより濃密な話し合いになるのではないかと思います。
6	いろいろな施設との情報交換ができ、施設看護師の悩み等も聞けて参考になる事が多かったです。
7	今回初めて参加させていただき、他施設のNSの方々と悩み等を相談でき、とても参考になりました。講義もとてもわかりやすかったです。ありがとうございました。
8	このような勉強会を開催していただきとても勉強になり励みになりました。
9	同職種で他施設職員と関わる機会がほとんどないため、情報交換の場として貴重でした。ただ今回のグループワークはテーマから逸れ雑談が中心となっていた印象を受けました。
10	貴重な時間をありがとうございました。

平成30年度東北ブロック身障協職種別(専門)研修 受講アンケート 記載・コメント一覧

サビ管

(2) 来年度も本研修を継続した方が良いですか？					
	1 続けてほしい	2 必要ない	3 どちらとも言えない		
1	県外の意見も参考にしたい。		何の持参がなく〇〇について、〇〇をするという明確なものがあれば、それぞれの悩みの部分について検討する材料を持ち寄り、もう少し有意義なものにできたのではないかと。		
2	情報交換ができる		内容によっては参加したい。		
3	様々な情報を得る事や専門職としての知識を習得出来る為		研修の中では意見やお互いの施設の情報を聞く事ができとてもよかったです。遠くから参加している方は、交通費と参加料がかかっていることを思うと大変ではないかと思いました。		
4	意見交換・交流は必要。				
5	情報交換の場として続けてほしい。				
6	グループワークで自由な話(普段の業務のことについて)が出来たので良かったです。				
7	他施設の意見を聞く事ができる為。				
8	各施設の方々と良い話し合いが出来ました。				
9	勉強の場、交流の場として必要。				
10	他施設のサビ管との交流の機会にもなり勉強になりました。				
11	他事業所のサビ管との関わりをもつ機会が少ない。研修は貴重な時間でした。				
12	他施設との情報交換の機会にもなる。				
13	同じ業種での意見交換ができるから。				
14	職種ごとに抱える悩みについて共有できるから。				
15	他施設(県外)の職員との交流のため。				
16	各施設の方々と情報交換ができる。				
17	他施設の方と意見交換が出来たため。				
(3) 講義は参考になりましたか？					
	1 大いになった	2 ある程度なった	3 あまりならなかった	4 全くならなかった	5 その他
1	話し口調がやわらかでとてもわかりやすく説明されていた。		昨年、意思決定支援の研修を受け、本も購入していたため。		
(4) 演習・グループワークは有意義な時間でしたか？					
	1 大いになった	2 ある程度なった	3 あまりならなかった	4 全くならなかった	5 その他
1					
(5) 来年度も続ける場合どのようなテーマ・形態・内容が良いですか？					
1	プラン、評価の記入方法				
2	同職種の方と日頃の業務について話す機会が少ないので、グループワークが有意義な時間となった。				

3	多職種連携について
4	「職場内研修」「新任職員育成」グループ携帯で。
5	サビ管業務全般についてのこと。
6	講義についてはその時の状況にあった福祉のテーマ(今回のように)。演習については発想を引き出す手法のもの(今回のように)
7	個別支援のテーマは何度聞いても確認すべきことが多く役立つと思います。
8	今回のような事例を基に「今後の暮らしのアイデア」を出し合う話し合いは会話も盛り上がり、同じような内容で良いと思います。
9	今回のテーマのように、サビ管として必要な知識が学べるような内容。
10	どこまでサビ管が主となりすべき業務か。
11	多職種、他施設等との連絡調整の図り方。
12	ケアプラン等の書式や作成マニュアルなど持ち寄って他施設の取り組みを学びたいです。
13	個別支援計画の考え方やきまりについて
14	今回の様な図の最新の取り組みを受けた内容を行ってほしいと思います。情報を集める方に個人差があるので助かります。グループことも良かったです。テーマも同様で楽しかったです。
15	他の施設の個別支援計画の様式等も参考に、計画内容のレベルアップを図れるような講義。
16	講義だけでなく、グループ討論の時間もあった方がよい。他施設の情報を得るチャンスとなるため。
17	グループワークの時間をもっと多くしてほしい。
18	サービス管理責任者の役割。
(6)その他感想等あればご自由にご記載ください。	
1	グループワークの時間をもう少し多めに取ってほしい。(情報交換の時間が少なかった)
2	グループワークで悩み等について話し合いをし、同じような事での悩みを聴く事ができ、自分だけではないのだなと思い、逆に励みになりました。参加させて頂きまして有り難うございました。
3	同じ会場が良い(3人と2人に分かれた)
4	受講料を下げると参加施設が増えるのでは。参加人数が増えると今回の場所では狭い。
5	短時間の研修でしたが、とても有意義な時間を過ごせました。グループワークでは、日常の思っている事など、他施設の方と交流がとれ、また頑張ろうという気持ちになりました。ありがとうございました。
6	短い研修時間の中でも有意義な研修でした。今後に活かしたいと思います。意思決定支援について、改めて考えさせられました。
7	演習の内容によって(やり方)こころも気づきの部分が違うことに驚いた。「大変おもしろい。」そう実感した研修だった。
8	各地域(各施設)ごとで悩みを出し、各施設で実施している内容を参考に意見を出し合う。
9	サビ管同士交流できる機会がないので、是非続けてください。
10	堅苦しさが無く良い雰囲気での研修でした。ぜひこれからも続けて欲しいと思います。午前・午後でひとつひとつの時間が長くても良いかと思いました。
11	同業務の方たちとの研修や情報交換は有意義で続けていければよいと思います。ただ時期として東北ブロックがあって、交流会もあって、重なってしまっている職員もいたので時期を少しずらすことができると参加しやすいと感じました。
12	同職種のグループワークは日頃の業務内容等確認したり情報を得る事ができた。
13	意見交換が出来て、他施設のサビ管業務の大変さや苦労されている部会を共有することが出来て良かったです。

平成30年度東北ブロック身障協職種別(専門)研修 受講アンケート 記載・コメント一覧

栄養士

(2) 来年度も本研修を継続した方が良いですか？					
	1 続けてほしい	2 必要ない	3 どちらとも言えない		
1	栄養士同士の交流をする場がないので。		意見交換が主体なのはもったいないように感じます。		
2	研修が少なく、情報交換する機会があるとありがたいから。		内容次第。		
3	仕事内容の情報を得ることができる為		交流会ではなく、勉強になる講義がメインだとよい。		
4	同じような施設の栄養士同士で話す機会がないので貴重だと思いました。				
5	毎年ではなくてもよいと思います。				
6	他施設と同職種と交流できる機会が少ない為。				
7	なかなか東北Bの施設が集まれる機会がないから。				
8	障がい者施設の栄養士さんとの交流の場が少ないため。				
9	障害の分野に特化しているので、地域で集まって勉強するよりピンポイントで悩みや対応方法等が学べる機会になるので。				
10	専門職が集まる場がないため。				
11	スキルアップ、交流、情報交換に役立つ				
12	講義や情報交換により専門職としてのスキルアップを図る事が出来ると思う。				
13	今後の業務に参考になる。				
14	情報交換の場が必要だと感じているため。				
15	もう少し進んで勉強できたらと思いました。				
16	情報交換できるから				
(3) 講義は参考になりましたか？					
	1 大いになった	2 ある程度なった	3 あまりならなかった	4 全くならなかった	5 その他
1					
(4) 演習・グループワークは有意義な時間でしたか？					
	1 大いになった	2 ある程度なった	3 あまりならなかった	4 全くならなかった	5 その他
1			グループ6人のうち3人が産休代理で詳細が分からなかったから。また軟菜について聞きたかったが実施している所が無かったから。		
(5) 来年度も続ける場合どういうテーマ・形態・内容が良いですか？					
1	現状食形態について、取り組まれておりますので、嚥下関連か嚥下調整食分類等の講義など行っては如何でしょうか？				
2	同じ県内の施設同士でグループになっていると良いと思った。				
3	直営の厨房か委託の厨房かでも違ってくるので、そのようなグループ分けも希望				
4	肥満ややせ過ぎの方に対するアプローチの方法等学びたい。(特に食べられずやせている方等)				
5	障害や嚥下状態別の栄養管理について				

職種別研修(看護師)アンケート内容

6	業務の時間配分をどのようにされているのかをお聞きたい。
7	他の施設の献立など知りたいです。
8	食形態の勉強会
9	ケアプランの利用者の意向に沿えているか、どこまで行うべきか栄養マネジメントシステムの導入状況を知りたい。
10	栄養マネジメント加算に関して(算定までの流れ、書類作成など)
11	障害別の「食」に関する特徴など(摂食方法、嚥下機能、味覚など)
12	食形態の統一に向けて引き続きお願いいたします。
13	嚥下職について。
14	多職種との連携と理解。
15	栄養ケアマネジメントの実施状況
16	食形態の理解のための研修
17	食形態の統一にむけてさらに内容を進めていきたいです。
18	5~6人のグループワークで丁度良かったので、このスタイルが良いと思いました。軟菜食について具体的に進めている施設のかたに、実際に作っている風景を見せて頂きたいです。(ビデオ等でも可)
19	栄養マネジメント・演習含む。食形態(調理含む)
20	食形態、調理マニュアル(レシピ)
21	①利用者がどの食形態に当てはまるのかを見極めるための状態像についてより詳しく学びたい。 ②研修の情報交換、報告で「食事を提供するための食形態の技術の知識がない」という話があった。嚥下食やソフト食を作るための知識と調理技術を学びたい。
22	食形態の統一。
23	軟菜食の作り方(使用食材、加熱法、調理工程)・透析の方、褥瘡の方の具体的な栄養管理方法
24	軟菜食についてももう少し詳しく勉強で来たらと思います。
25	食形態について・情報交換・講義
(6)その他感想等あればご自由にご記載ください。	
1	今回初めて参加させていただきました。「障害者支援施設(身体)の栄養士だけ」で話す機会はこの研修だけだと思いますので、是非継続して頂きたいです。可能であれば意見交換の時間を長くしていただきたいと思いました。色々勉強させていただきありがとうございました。
2	仙台は遠いのでもう少し近いところでやってほしい。
3	隣の部屋でやっていたグループの音が気になりました。(発表等聞きとりづらかった)それにお茶で5000円は高いと思います。
4	開催時期の検討必要と思います。
5	研修会場は1カ所の方がよいと思いました。
6	今回は貴重な研修に参加させていただき、ありがとうございました。他の施設の方々と交流でき、有意義な時間でした。
7	他施設との情報交換や食形態の統一等たいへん参考になり、勉強になりました。
8	日程はもう少し早くにわかると助かります。月末開催は厳しいです。
9	食形態については取り組みをつづけてほしい。
10	日頃の業務での疑問や問題解決のための情報交換ができるネットワークがあれば心強いですね。
11	栄養士の横のつながりを得られる場として、こういった研修があると良いと思います。

平成30年度東北ブロック身障協職種別(専門)研修 受講アンケート 記載・コメント一覧

事務

(2) 来年度も本研修を継続した方が良いですか？					
	1 続けてほしい	2 必要ない	3 どちらとも言えない		
1	同職種だからこそ活発な意見交換ができた。		個人的には継続した方が良いとは思いますが。ただし遠方の方々のご負担がどのようなものなのか？とも感じます。		
2	事務職同士で悩みを共有する機会がなかったので貴重な機会だったため		様々な意見が聞けてとても良いのですが、施設によって事務員の立ち位置がバラバラでなかなか「事務」としての話し合いにならない。		
3	貴重なお話を聞ける機会であるし、考える時間をめいっぱい作れる機会でもあるので。		講義はこれまでのおさらいという印象で、グループワークは盛り上がった印象があるから		
4	報酬に関する情報が欲しい。		当施設は全職種に参加したが、やはり業務上厳しいところあり。		
5	身体障がい者の事務職という数少ない職種同士の情報交換ができる貴重な機会のため。		今回感じたのは事務職といっても(役職者、施設整備系、本部職員など)多岐にわたっており、情報を聞き知る点はいいのですが、有効性となるとどうなのかな？と思うところでは。		
6	情報交換がとても有意義だったから。		グループワークの情報交換は良かった。		
7	交流の場が他にあまりないので意味があると思います。		講義がメインになるといいかなと思います。情報交換も事前に知りたい情報を集めておくなどして研修の場で知りたい情報が聞く事ができればもっと良くなるような気がします。		
8	他施設での工夫が参考になる事もあるため。				
9	同じ職種の方と交流する機会がほとんどないため。				
10	様々な意見や現状が聞けた。				
11	少人数であったり、一人仕事になってしまうので、悩みを相談できる場があるのはありがたい。				
12	いろいろな話を聞くこと、顔を合わせること、有意義なことです。				
13	個人的に発言できずに悔やまれる部分が多かったため。自己の成長につながるものがあると感じたため。				
14	他施設との情報交換の場				
(3) 講義は参考になりましたか？					
	1 大いになった	2 ある程度なった	3 あまりならなかった	4 全くならなかった	5 その他
1					
(4) 演習・グループワークは有意義な時間でしたか？					
	1 大いになった	2 ある程度なった	3 あまりならなかった	4 全くならなかった	5 その他
1					
(5) 来年度も続ける場合どのようなテーマ・形態・内容が良いですか？					
1	グループワークでは同職種なこともあり、悩みは同じく、活発な話し合いができた。時間を多く設けてほしいと思った。				
2	グループワークでも話題があがりましたが、一人仕事の割合が比較的高いように感じるので、普段不安に感じている部分の情報交換ができる時間は大変ありがたいです。それと事前にテーマを募集した後、何項目かテーマを設定して、可能な範囲でその情報を持ち寄る、というのも良いと思います。				
3	指導監査に備えて、事前に準備しておいた方が良いものを特集する。				
4	福祉職の働き方改革への対応策。				

5	報酬請求事務の効率化(他セクションごとの情報交換方法など)の方策。
6	報酬に関して。
7	グループワークでどうしても硬さが見受けられるため、カフェのような雰囲気(BGM等々お茶はありがたかったです)があると少しリラックスできるのかな?と感じたところです。
8	経営主体、規模等違いはあるが、情報交換はとても有益だったので、同じ形態で続けてもらいたい。
9	異業種の方(方々)の意見・提言を聞くとか、イメージアップ策に資すること。
10	グループワークは各施設毎の具体的な話が聞けるので続けた方が良いと思います。
11	グループワークをする場合、施設の形態や職種の性質、勤続年数などである程度分けてもらうか、事前に質疑応答書を作成して、ひとつひとつ討議していくなど。
12	処遇改善について
13	今回と同じように日常で悩んでいる事等を自由に意見交換するグループワークで良いと思う。
14	職種の中に支援員なども入れたほうが良いのではないかな?
15	グループワークは必ずやってほしい。
16	今回、司会をやらせていただきました。その場で何かテーマを絞ってと言うのはまとまるまで時間がかかりますので、「是非この〇〇を聞きたい、話し合ってみたい」というテーマを個々に決めて参加するよう要項に記述したら如何でしょうか。
17	グループワークはテーマはありましたが、フリートークに近い形でした。具体的にテーマを絞って討議を振り下げてはどうでしょうか?
18	同じ形態の施設ごと集まり、どんな加算をとっているかなど、資料を持ち寄って具体的な情報交換をするなど・・・。
19	「残業について」のテーマは話が尽きず、時間となってしまった。グループワークの時間がもう少しあっても良いと思う。
(6)その他感想等あればご自由にご記載ください。	
1	職種別の開催のため、仕方がないのかもしれませんが、部屋は別々であっても会場(建物)は同じところが良いと思います。
2	できれば同じ会場にしていきたいと思います。(職種)
3	事務職としては月末・月初めではなく、開催日を調整していただけると出席しやすいと思います。
4	事務局の働きに敬意を表したいです。(準備・段取り等)
5	事務局にはたいへん負担をかけていると思う。感謝申し上げます。
6	普段、制度、政策、同行など、紙ベースの通達等に目を落としてもなかなか頭に入りきらないのですが、専門的立場の方の講義は初めてでとても分かりやすく興味を持って聞き入れることができました。数時間のために遠方から有り難いことです。
7	グループワークはあらかじめテーマを提示しておき、各施設でまとめておいた方が濃い討議になる。
8	今まで同職種の方と話す機会が無く初めてだったので、グループワークでは時間が足りないくらい意見交換することができました。できれば泊りがけの研修でもっと掘り下げた話が出来たいと思いました。貴重な機会を設けて頂きありがとうございました。
9	他の研修では、事務職員が集まって様々な話ができることはあまりなかったように思います。施設によっては事務員が1名か2名であるため、他業種と悩みを相談できることはあまりないと思います。次回も続けていただければ良いと思います。
10	できるなら全ての研修を同じ会場でお願いしたいと思います。
11	貴重な時間となりました。ありがとうございました。
12	今回の厚生労働省の方の講話はとても勉強になりました。1時間という短い時間でしたがもっと聞きたかったです。

平成30年度東北ブロック身障協職種別(専門)研修 受講アンケート 記載・コメント一覧

セラピスト

(2) 来年度も本研修を継続した方が良いですか？					
	1 続けてほしい	2 必要ない	3 どちらとも言えない		
1	身障協のセラピストが一堂に会する貴重な機会であるため			東北の施設の方々に会えるのは良いが各々の話を聞く機会は少なかった。せつかくの集まる機会なので、よりスムーズに色々な施設と交流できる内容でないとならぬと参加費も含めて負担が大きいと感じた	
2	貴重な情報交換の場になったと思うので。			職種が違った。	
3	施設セラピスト同士で話をする機会が貴重なため				
4	このような研修は他にないから。				
5	障害者支援に携わるセラピストが集まる機会が他で少ないため				
6	意見交換の場は必要だと思う。				
7	グループワークで共通する内容や問題点を話し合う事ができた。				
8	全体を通して有意義な研修だったと思いました。				
9	他の研修より参加しやすいため。				
10	情報収集の場として活用できれば。				
11	同じ悩みを持つ者同士で深い話ができた。情報収集ができた。				
12	今までこのような研修の機会が少なかったため。今回参加させて頂き、もっと情報交換をしたと感じたため。				
13	共感できる話題や実用的な情報をたくさん得る事ができ、時間が足りないくらいでした。				
14	悩みを抱えたまま相談することができないセラピストが多いため。				
15	グループワークで日々悩んでいる事や他施設の取り組みや状況を聞く事が出来るため。				
16	仕事をしていくうえでの参考になるため。				
17	私に急性期で必要とする知識が欠けているため。				
18	情報交換と交流等				
19	他県の施設と様々な意見交換が出来たため。				
(3) 講義は参考になりましたか？					
	1 大いになった	2 ある程度なった	3 あまりならなかった	4 全くならなかった	5 その他
1					
(4) 演習・グループワークは有意義な時間でしたか？					
	1 大いになった	2 ある程度なった	3 あまりならなかった	4 全くならなかった	5 その他
1			古参の方々は悩みは少なく、あっても自施設で解決するデリケートな内容ではないかと思えます。		
(5) 来年度も続ける場合どういうテーマ・形態・内容が良いですか？					
1	グループワークは日頃の悩み等を共有でき、有意義と思えましたので、継続して頂きたいです。				
2	各県各施設ともにそれぞれの特色や力を入れている分野があるので、そこを知り、アドバイスなど欲しい施設の方と相談できるような内容だとよい。				

職種別研修(看護師)アンケート内容

3	グループワークだけグループ編成を変えながらやってみるのも良いかと思ひます。その中で次年度の講義内容の希望も聞いて、講義を隔年とか数年に1回で実施するとか。情報交換や悩み相談が若いセラピストさんの持続力につながれば・・・と。
4	グループワークは残してほしいと思ひました。
5	他の施設見学(各職種に特化した内容)でもできたら助かります。
6	グループワーク(今回のような)の継続。施設に多い定例へのアプローチ方法などの技術指導
7	意思決定とリハ支援に対して
8	ポジショニングやシーティングをした内容を望みます。
9	特に新人・新任のセラピストたちが、日々の業務において不安や疑問に思っていることを一つでも解決してあげることができるような内容であるかと思ひます。今回のグループワーク良かったと思ひます。
10	リスク管理、身体拘束、補装具についてなど。
11	今回は初めてでありテーマがなくフリーだったので、多くの話題に触れましたが、浅かったり、深かったりしていたので、何点かテーマを決めてグループワークを行えると、他グループの意見も多く聞く事ができ、内容もふかまるのではと思ひました。そのテーマが難しいとは思いますが・・・今回は初めてだったので、各施設のリハ体制や業務内容、加算の有無等々、情報を得てから悩み等のグループワークに入れればなを良かったと思ひます。
12	グループワーク(フリーテーマ)の時間はとても有意義でした。継続した方が良くと思ひます。ですが、時間がまだまだ足りませんでした。宿泊を兼ねてゆっくりじっくり話ができたらうれしいです。
13	職種は介護職もあつた方が良くと思ひます。
14	グループワークはPTだけのグループ、OTだけのグループというような関係が近いほど深い話し合いができると感じました。
15	テーマ:多職種連携について、補装具について。形態:前半はテーマについての講義、後半はグループワーク
16	各施設で取り組んでいるリハビリとその目的についての意見交換を実施したいと思ひます。
17	リスクマネジメント、クオリティコントロール、業務改善でのセラピストの関わり方。
18	拘縮について。ポジショニング
19	シーティング、ポジショニング
(6)その他感想等あればご自由にご記載ください。	
1	セラピストの職種がわかる名簿だと良くと思ひました。また、セラピストと限定した研修が良いのか、訓練担当であれば専門職でなくても良いのか、講義内容によって変わるのかも・・・と。ありがとうございました。今後ともよろしくお願ひいたします。
2	同じ悩みを共有することが出来て非常に良かったです。また、困難事案に対して、他事業所での工夫、考えを知ることができて、参考になりました。ありがとうございました。
3	上記にも記載しましたが、障害者支援施設で働くセラピストが集まる機会が少なく、PT協会主催の研修会も少ないため、今回大変良い機会になり勉強になりました。本当にありがとうございました。
4	セラピストではなくOT、PT、STと記載した方が良くではないか。
5	有意義な時間でした、ありがとうございました。
6	今回の研修は若いセラピストたちの福祉施設への定着にも貢献できるように思ひました。
7	11:00より手伝ひとして早めに集合しましたが、集合場所の伝達がしっかりされておらず、別な場所に行ってしまった。細部まで情報を伝えてほしい。研修は良かったと感じましたが、AER会場のカギが時間になっても開かなかつたりとスムーズでなかつた印象。
8	初めての参加でしたが、様々な情報、意見、または共感を得る事ができ、とても有意義な時間となりました。来年もまたよろしくお願ひいたします。ありがとうございました。
9	講義は広いテーマだったためか、基礎的要素が多かつたので、もっと実践してみてものケース紹介や対応例など知りたかつたです。
10	講義は「障害者の高齢化」について受講したいと思ひます。
11	今回はセラピストの研修を設けていただき、ありがとうございました。セラピスト同士のつながりが出来ることで、普段悩みを解決できずにいた事が、少しずつ解消されていくと感じました。今後もこのような機会がたくさんあることを願ひます。
12	また機会があれば参加させていただきたいと思ひます。
13	新しく着任された方々のためのインフォメーションやコンプライアンスに配慮した情報交換場所があれば良くと思ひました。
14	とても有意義な研修会になったと思ひます。ぜひ来年も研修会が開催されることを心待ちにしております。